

高 安 薪 能

～能楽ゆかりの神社で夕焼けの絶景と幽玄の美を堪能する～

令和6年
(2024) 10月14日(月・祝) 午後5時開演
(3時30分開場／5時神事・火入れ式／5時40分頃仕舞・能)

於 玉祖神社境内 大阪府八尾市
神立5-93

<マイクロバスについて>

●チケットご購入者は往路のバスにご乗車いただけます。運行は15:20～16:30、服部川駅(A大阪中河内高安支店前)から発車します。復路はどなたでもご乗車可能です。※駐車場はありません。

<天候について>

- 雨天決行・荒天(警報が見込まれる場合)中止。
- 中止の際は当日正午にHPでご案内いたします。中止の場合、および雨天時にお客様のご判断で来場を取り止められた場合には公演記録映像をお渡し予定です(後日HPにてご案内)。なおいずれもチケットの返金はいりません。
- 雨天時は合羽をご持参ください。

やお発高安能未来継承プロジェクト

大阪府八尾市東部の高安地域は、能楽ワキ方・大鼓方の『高安流』発祥の地と伝わり、人気曲の「井筒」「弱法師」のほかにも八尾・高安にゆかりのある能楽作品があり、このプロジェクトにおいて掘り起こしを進めています。重要無形文化財である能楽と地域の文化財や伝承を結びつけながらゆかりの能楽作品として創作、紹介し芸術文化振興を図ることを目的にしています。

出演のワキ方及び大鼓方はすべて「河内の国高安」発祥と伝わる高安流が担当します。

令和3年度からは、八尾市文化会館の指定管理者業務として『高安地域ゆかりの能の継承』が八尾市より指定されました。(公財)八尾市文化振興事業団は高安能未来継承事業推進協議会と連携し、『高安能』を継承すべき文化として以下のような事業を本プロジェクトで展開しています。

高安薪能



「紅葉狩」(令和5年度)

地域に眠る能作品の掘り起こし



復元能「綱」(令和4年度)

学校主催による学生・留学生対象としたコーディネート



子どもを対象にしたワークショップ

能の世界に飛び込んでみよう!
および動画配信→



仕舞「井筒」
「弱法師」

林本 大○
今村 哲朗

地謡

梅若 堯之○
水田 雄晤○
藤井 丈雄
細矢 信治

能 「鐵輪」

山中 雅志○

シテ
(女・女の生霊)

原 大○

ワキ

(安倍晴明)

原 陸

ワキツレ

(男(前夫))

アイ

(貴船神社の社人)

善竹 忠亮

笛

貞光 訓義○

小鼓

荒木 建作○

大鼓

高野 彰○

太鼓

中田 一葉

後見

水田 雄晤○

林本 大○

今村 哲朗

地謡

梅若 堯之○

吉田 篤史○

山田 薫

藤井 丈雄

○印は重要無形文化財総合指定保持者

「鐵輪」あらすじ

貴船神社の社人が「丑の刻参りをする女にこの神託を告げよ」という夢を見た。真夜中になると女が現れたので夢の通り、「火をつけた鉄輪(五徳)をつけるなどして、怒る心を持てば願いがかなう」と告げると、女は激しい形相に変わり去っていく。その女は夫に捨てられ、後妻を娶った夫に報復するために夜な夜な詣でていたのだった。その夫はというと、毎晩悪夢を見るようになり陰陽師・安倍晴明に相談する。

すると本妻の呪いが原因ということで、身代わりとなる人形を作り祈祷の支度にかかる。鬼となった本妻が現れる。鬼女は捨てられた恨みを伝え、身代わり人形に襲いかかるが神力によって退けられ、再度の復讐を誓い姿を消す。

現在も呪いの一種として恐れられる「丑の刻参り」の原型とされる、激しい女の嫉妬と深い恨みの表現がインパクトのある作品です。

高安能活動を応援して下さいますませんか? チケットに+8,000円～で高安能を応援できる!

協賛のお願い

(公財)八尾市文化振興事業団・高安能未来継承事業推進協議会では、高安薪能の開催にあたり、ご協賛いただける市民の方々、企業様、商店主様を募集しています。

協賛へのお礼として協賛口数に応じて高安薪能にご招待申し上げ、鑑賞席をご用意いたします。

一般協賛

1口 10,000円

- ・協賛席1席をご用意
- ・当日配布プログラム、プリズムホール及び高安能ホームページにお名前をご紹介します

広告協賛

1口 50,000円

- ・協賛席5席をご用意
- ・当日配布プログラム、プリズムホール及び高安能ホームページにお名前をご紹介します
- ・当日灯籠にお名前を記載し、会場に設置します